

住みたい、住み続けたい 「高島」の実現へ

福井市政 2期目 始動。

1月29日(日)に執行された高島市長選挙で再選された福井正明市長が、2月13日(月)に2期目としてのスタートを切りました。高島市初となる2期目の市長として、感想やこれからの抱負などについて聞きました。

問 再選されてどのような気持ちですか？

答 4年前に当選証書をいただいていた、その時には全く一からという思いで4年間の市政をお預かりさせていただきました。今回は、2期目ということで、1期目以上に大変重たい期待が寄せられていると受け止めています。誠心誠意、市政に取り組む決意を新たにしているところです。

問 高島市の将来に向けた抱負をお願いします

答 高島市だけでなく、全国のほとんどの自治体が人口減少という大きな課題に直面しています。その中で、将来にしっかりとつなげていく基盤を作っていくことは、いけませんし、そのためには、さまざま分野で政策を展開していかなくてはなりません。例えば、企業誘致であったり、生

活基盤の整備であったり、子育て支援であったり、福祉医療の充実であったりと、1期4年の間に、手がけていただいた取り組みを、立ち止まらずに、さらに高めて次のステージに導いていくことが私の使命と考えています。

問 これまでの成果と今後の取り組みを教えてください

答 例えば、産業分野では、リゾートホテルや廃校を活用した企業誘致を手掛けましたが、これらを地域の雇用の創出や、地元産業の活性化につなげていける

ふくい まさあき
福井 正明

【プロフィール】

昭和27年1月16日生まれ

●好きな言葉：誠心誠意、公明正大

●特技：スキー、野球などスポーツ全般

●好きな食べ物：フナ寿司(自家製)

●略歴：立命館大学法学部卒業。

昭和47年滋賀県庁入庁。

平成25年2月～高島市長

開票結果 (得票順)	
福井 正明	18,714票
熊谷 もも	8,871票
有権者数	42,619人
投票率	66.19%

問 今回の選挙結果を受けて、最後に市民の皆さんにメッセージをお願いします

答 今回の選挙は、政策論争が絞りやすい選挙であったと思っておりますし、選挙期間中の大雪への対応で、実際に選挙運動はほとんどできませんでした。そういった中で選挙でしたので、これまでの4年間の市政運営に対して、皆さんに審判いただき、その結果、延長線上の今後の4年間を私にご期待をいただいたものと受け止めています。

平成29年度からは、10年間のまちづくりの方向性を示す「第2次高島市総合計画」がいよいよ始まります。将来の姿を整える、あるいは変えることになる大変重要な計画です。この計画に、職員一丸となって取り組んでいきますとともに、今後も、次世代に「自信」と「誇り」を持って高島市を引き継いでいくために、「ぶれない」逃げない「負けない」姿勢で、市政運営を継続していく覚悟です。

ると考えています。

問 地域の特性を活かしたまちづくりをどのように進めますか？

答 高島市は、県下で一番広い面積があり、かつ合併して13年目と日も浅い市です。なんとか地域の特性を活かしたまちづくりをということで施策を展開させていたのですが、まだまだ十分でないというご意見の方もおられると思います。今まで以上に具体的な取組内容をわかりやすくお伝えする努力をしていきたいと思えます。

これまでの取り組みでは、例えば、マキノにはメタセコイアという観光資源があり、昨年、おかげさまで日本の紅葉ランキングで1位になりました。(全国の紅葉人気スポットランキング/ウォーカープラス) また、高島には、白鬚神社や大満の城下町など、たくさん観光客が訪れられる歴史資

立ち止まらない市政を



2月13日(月)の初登庁日には、職員から花束が手渡され、拍手に包まれました。その後、職員に対し「組織力をより高めるため、人材育成により力をいれていく」と訓示がありました。